

『慶應マーケティング論究』

第1巻 (Spring, 2003)

目次

巻頭言	ii
目次	iv
井川倫士「限定販売戦略の有効性 消費者行動論的アプローチ」	1
井上貴晴「ブランド意味研究 意味の源泉と生成プロセスの多様性」	29
石井隆介「消費者意思決定プロセスの広告媒体間差異 Howardのニューモデルを基礎にして」	51
伊藤圭以「オープン価格が消費者情報処理に与える影響」	71
勝木啓太「企業ブランドと個別ブランドの効果 ブランド階層に対する消費者認知」	91
中嶋浩章「エコ商品購買における消費者心理メカニズム」	119
仁王敬子「オンライン・ショッピングの利用要因」	153
野田泰弘「ブランド維持期におけるブランド力と広告強度との関係」	189
野中八千代「再購買を規定する五大要因」	215
酒井誠太郎「考慮集合採択 - ブランド選択モデルの構築」	237
白木俊介「コモディティ商品のブランド化 買い揃え購買行動のメカニズムを通じて」	269
田中由希子「消費者の自販機選択要因」	303
辻 要「中食市場の成長性 消費者の食購買決定要因からの示唆」	331
鶴岡大樹「支払い手段に関する消費者意思決定メカニズム クレジットカードに着目して」	357
臼杵善治「流通系列化に対する法規制 産業組織論的アプローチによる実証分析」	387
柳川政人「メディアとスポーツ メディアにおけるスポーツ・マーケティングと観客増減」	409

小野晃典研究会第1期「セット販売戦略の有効性 消費者行動論的アプローチ」(2001年度三田祭研究論文).....	429
小野晃典研究会第1期有志「テーマパークの未来像 21世紀のマーケティング」(2001年度十ゼミ討論会用論文).....	488
小野晃典研究会第1期有志「経営資源としてのブランドと広告」(2001年度学生広告論文電通賞投稿論文).....	535
石井隆介「消費者意思決定プロセスへの影響における広告媒体間差異 Howardのニューモデルの拡張を基礎にして」(2001年度慶應義塾商学会賞受賞論文・『三田商学研究 学生論文集 2001年度号』(2002年3月)所載).....	585
仁王敬子・伊藤圭以・中嶋浩章「セット商品の購買要因 Amosを用いた消費者認知構造分析」(2002年度 SPSS Open House 研究奨励賞優秀賞受賞論文).....	605
井川倫士「限定商品 消費者行動論からのアプローチ」(2003年度慶應義塾商学会賞応募論文)(2004年1月増補).....	615
小野晃典研究会第1期有志「サッポロビール株式会社 北海道生搾り」(2002年度夏合宿ケース資料).....	635